

欧州の実態が示す日本の行く末 大軍拡が暮らしを侵す

▶NATO首脳会議を目前に大軍拡に抗議する市民たち=2025年6月22日、オランダ・ハーグ▼ゼネストに参加し反緊縮を訴える労働者たち=2025年4月29日、ベルギー・ブリュッセル (吉本博美記者撮影)



NATO諸国 軍事費前年比16%増の裏で…

医療が 福祉が 教育が



尽くすべきは外交 エコノミスト 浜 矩子 さん

ヨーロッパ諸国は、軍拡か福祉か財政規律か、いずれをとるかというジレンマ(板挟み)、トリレンマ(三者択一の窮地)



「ばく大な軍事費用のしわ寄せはあちこちにきていて、教育や研究分野で大幅に予算が削減され5年の軍事費が前年比実 GDP比5%へ増やすと…」

高市早苗政権が年内にも「安保3文書」を改定し、さらなる大軍拡を進めようとする中、自民党と維新の会は3文書改定への「提言」を政府に提出しました(6月24日)。与党の提言は、軍事費を急増させている北大西洋条約機構(NATO)などを例に挙げ、日本の軍事費増額と予算確保を要求。大軍拡が国民生活に何をもたらすのか、NATO諸国の実態にも目を向け、シリーズ「深く知る 明日への勇気」(深く知る)で考えます。

明日への勇気

た(ドイツ在住の熊崎みかさん)、「補助金の大幅カットで福祉団体の運営が行き詰まり、学校教育の予算は減る一方(フランス在住の降旗あつ子さん) ストックホルム国際平和研究所(SIPRI)によると、世界の2025年の軍事費が前年比実 GDP比5%へ増やすと…」

7面に記事



内藤 剛志 さん

岩永直子 さん

今週スタート

女性差別訴えたら仕事とりあげ AGC元原告に励ましの輪



福岡県議会議長の税金パーティー 日曜版特報にメディア注目